

「マルチサイエンス II」 発表評価

領域	評価観点	評価尺度			評価点	コメント
		10	9	8 7 6		
		求めているレベルを越えて達成している。		求めているレベルをおおむね達成している。		求めているレベルを達成するには大きな課題がある。
発表	研究目的 方法	研究背景や目的が分かりやすく述べられ、その意義がよくわかる。また、目的に沿った研究方法が述べられている。		研究背景や目的が述べられている。研究目的におおむね沿った研究方法が述べられている。		研究背景や目的が述べられているが、不十分である。また、研究目的を達成する研究方法として十分とは言えない。
	研究結果の分析 考察	データ(図、表、グラフ)に基づいて、結果が分析されている。また、課題との整合性を持つ一貫性のある客観的な考察が述べられており、今後の研究の展望も示されている。		データ(図、表、グラフ)が適切に作成されており、結果の分析も適切である。論理的、客観的な考察が述べられ、今後の展望も示されている。		データが不足しているため、結果の分析が適切に行われているとは言えない。考察や今後の展望も示されているが十分とは言えない。
	表示方法	統一された表示と文体で必要な専門用語が用いられている。また、文章構成は論理的である。		表示と文体の統一感があり、文章構成もおおむね論理的である。		表示と文体に統一感がなかったり、文章構成が論理的でない。
	発表の内容	明快な論理に基づいて構成されており、聞き手が内容を的確に理解することができる。		分かりやすい構成でおおむね論理的に述べられており、聞き手が理解しやすい表現となっている。		内容構成が分かりにくく、聞き手は内容を理解できない。
	発表態度 質疑応答	原稿に頼らず自分の言葉で研究内容を説明し、言葉遣い、声の大きさ、話す速度は適切であり、分かりやすい。質問者の質問に対して、研究した内容に基づいて適切な応答ができています。		原稿を見ることもあるが、言葉遣い、声の大きさ、話す速度についてはおおむね適切である。質問内容を把握して応答できているが、余分な内容が多くなったり情報が不足したりしているところもある。		終始原稿を見ながら発表し、言葉遣い、声の大きさ、話す速度が適切ではない。質問内容を把握できないまま応答しているため、質問と答えとが対応していない。
マルチサイエンス II	発音	<input type="checkbox"/> 適切な音量で、聞き取りやすい発音である。			合計点	
	表現	<input type="checkbox"/> 難解な表現を避け、シンプルで理解しやすい表現を利用している。				